

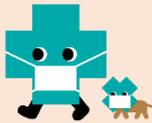


## 1年生 課題・単位認定試験について

1. 3月19日（木）までは、臨時休業・自宅学習期間です。  
3月に予定していた講義の一部は4月に延期になります。  
以下を参照して下さい。
2. 休講になった講義の課題は、以下を参照して下さい。
3. 単位認定試験は、4月6日（月）始講日より実施予定です。  
以下を参照して下さい。（現時点での予定です）



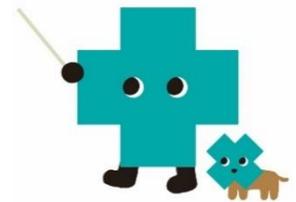
来校時は教務室に声をかけてください。  
今後も体温を測定し、体調管理に努めましょう。  
看護学生として適切な行動をとりましょう。



次のお知らせも必ず確認して下さい。

### 1. 4月に延期となる科目

- ☆ 基礎看護方法論V（食事） 演習 3時間
- ☆ 基礎看護方法論VI（看護過程）講義⑭



### 2. 課題のある科目

- ☆ 英語Ⅱ 人間関係論 [Part 1 参照](#)
- ☆ 薬理学 病態治療論Ⅳ（眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、アレルギー・膠原病） [Part 2 参照](#)
- ☆ 老年看護概論 精神看護概論Ⅰ 母性看護概論 [Part 3 参照](#)

#### 課題の提出方法

- ① 各科目に表紙をつける。  
「科目名・学籍番号・1年次のクラス・出席番号・氏名」を明記する。  
※病態治療論Ⅳはすべての単元をまとめて一つに綴じる。
- ② A4 縦、文字数 40×40 行、片面印刷、左上ホチキス止め
- ③ 課題の指示された枚数を作成し、ページ数を明記する。
- ④ 提出期限は、4月6日（月）17時まで（1年次のクラス毎に集めて担任に提出）  
※期日までに課題を提出することにより、出席とみなし科目の時間数を修めたこととなります。

3. 単位認定試験の予定（現時点での予定です。変更の可能性があります。）

4月6日（月） 病態治療論Ⅱ（内分泌系・血液リンパ系）、成人看護概論

4月7日（火） 栄養学

4月8日（水） 基礎看護方法論Ⅶ

4月10日（金） 英語Ⅱ、病態治療論Ⅳ（腎泌尿器系・女性生殖器系）

4月13日週～ 薬理学、人間関係論、小児看護概論Ⅰ、老年看護概論

4月20日週～ 基礎看護方法論Ⅴ、基礎看護方法論Ⅵ、精神看護概論Ⅰ、母性看護概論

※課題一覧は次頁にあります↓↓

## 【英語Ⅱ】

北海道医療センター Nursing English

授業の代わりにレポート3月2日分 ケン・スレイマン先生

氏名：

学籍番号：

## 【説明】

下の英語の文章を日本語に英訳してください。テーマは「看護師が電話するときのエチケットなどの大切さ」についてです。

Nurses use the telephone from the Nurses Station for many reasons. Sometimes nurses have to call to other departments in the hospital to order supplies, to order special tests for patients, to talk to doctors and sometimes to talk to the families of the patients. During working hours, nurses should not make personal phone calls to their families or to their friends.

When making a phone call to someone there is a certain etiquette to follow. A telephone conversation has 5 parts: (1) greeting; (2) searching for the right person and identifying yourself; (3) stating the purpose of the phone call to the right person; (4) listening to the opinion of the other person; and (5) closing greeting.

Here is an example phone call conversation between Ken and Dr. Tanaka: (1) Hello. Good afternoon. (2) I would like to speak to Dr. Tanaka. This is nurse Ken from Tenshi Hospital calling. (3) Mrs. Hiromi Yamada in Room 303 is complaining of terrible pain in her leg but you have not ordered any pain medication for her. Can I give her some pain medication? (4) Good afternoon, nurse Ken. Yes, please give Mrs. Hiromi Yamada in Room 303 an injection of Morphine 5 mg now, and every 6 hours if needed for pain. (5) Thank you Dr. Tanaka. I understand. I will give Mrs. Hiromi Yamada in Room 303 and injection of Morphine 5 mg now, and every 6 hours if need for pain. When you come to the hospital, please write the order.

When speaking on the phone the nurse should speak clearly with a loud voice and the nurse should always be friendly and polite.

北海道医療センター Nursing English  
授業の代わりにレポート3月9日分 ケン・スレイマン先生  
氏名： \_\_\_\_\_ 学籍番号： \_\_\_\_\_

【説明】

下の英語の文章を日本語に英訳してください。テーマは「看護と助産の年」についてです。

WHO (World Health Organization) has announced that 2020 will be “The International Year of the Nurse and the Midwife.” There are two reasons for choosing this theme. The first is that this year is the 200<sup>th</sup> Anniversary of the birthday of Florence Nightingale. Therefore, to celebrate her contribution to both nursing and midwifery WHO chose it. Another reason for choosing this theme is that the world needs more nurses and midwives. Nurses and midwives are the largest group of health care workers in the world and can contribute the most to improve the health of people around the world.

In 2020, there are now about 22 million nurses in the world and about 2 million midwives in the world. However, by the year 2030 the world will need at least 9 million more nurses and midwives to meet all the needs of the patients. WHO is therefore making a public appeal by use of “The International Year of the Nurse and the Midwife” to help recruit more men and women into these professions. Throughout this year, there are many exciting and important activities planned to help celebrate this theme: 1. January 1<sup>st</sup> Kick Off Day; 2. March 8<sup>th</sup> International Women’s Day; 3. April 7<sup>th</sup> is World Health Day; 3. April 24-30<sup>th</sup> World Immunization Week; 4. May 5<sup>th</sup> Hand Hygiene Day; 5. May 6<sup>th</sup> is International Midwives Day; 6. May 12<sup>th</sup> is Florence Nightingale’s 200<sup>th</sup> Birthday Party and International Nurses’ Day; 7. May 17-22<sup>nd</sup> WHO Assembly; 8. June 21-25<sup>th</sup> International Council of Midwives Meeting in Bali, Indonesia; 8. September 17<sup>th</sup> World Patient Safety Day; 9. September 22<sup>nd</sup> UN General Assembly; 10. October 26-28<sup>th</sup> Nightingale 2020 Conference; and 11. December 12<sup>th</sup> is Universal Health Coverage Day (UHC).

The International Council of Nurses (ICN) and the International Council of Midwives (ICM) are also planning special activities to celebrate “The International Year of the Nurse and the Midwife.”

## 【人間関係論 課題】

1年生の看護学生さんへ

3月2日（月）および5日（木）の講義は、書籍および臨床実践を元に「死にゆく人とのコミュニケーション」について学ぶ予定でした。

- ・「死にゆく人と何を話すか」メヂカルフレンド社  
ロバート・バックマン著 上竹正躬訳
- ・「死ぬ瞬間の心理」西村書店  
ロバート・カステンバウム著 井上勝也訳
- ・「よい質問から広がる緩和ケア」南江堂  
余宮きのみ著
- ・「死ぬ瞬間 死とその過程について」中公文庫  
E・キューブラ・ロス 鈴木晶 訳

今回の事態を受け、直接講義することができなくなりましたので、以下の課題を行ってください。

- 1) 上記4冊いずれかの書籍を読むこと。（どの書籍を読んだか明記して下さい。複数でも可）
- 2) 前回および前々回（2/26・2/27）に学習した「死を思い巡らしている人とのコミュニケーション」と比較して、レポートを作成してください。

特に、

「身体的には生きることが可能だけれども、心理的に死にたいと思い詰めている人たち」と「心理的には生きていたいと思っているけれども、身体的に生き続けることに限界のある人たち」に対して、それぞれどのような関わりが求められるのかということに、焦点を当ててください。

書籍内容や講義内容の要約ではなく、学習によって得た知識を踏まえて、「自分が何を感じ、どう考えたのか」を明記して下さい。

A4版 1～2枚程度でまとめてください。

### 【薬理学 課題】

■3月3日分 教科書第12章、第13章の概要を1枚にまとめなさい。

■3月10日分 教科書第14章、第15章、輸液製剤・輸血製剤の概要を1枚にまとめなさい。

### 【病態治療論Ⅳ 眼科 課題】

眼科の課題は教科書120ページのゼミナール 復習と課題の①～⑥に対して、興味のあるものを2つ～3つ選び、1枚分のレポートとして提出することとしてください。

### 【病態治療論Ⅳ 耳鼻咽喉科 課題】

耳鼻咽喉科講義（3/6 および 3/13）分として、下記疾患の中から1つを選択して、1枚程度のレポートを作成してください。

（ ）内を参考にテーマを絞って記載してください。

テーマは独自に設定しても構いません。

1. 喉頭がん（疾患の特徴、治療、音声喪失などの機能障害）
2. 嚥下障害（病態、評価、リハビリテーション、高齢者の誤嚥）
3. 新型コロナウイルス感染症  
（病態、医療関係者の対応、市民の対応、政府の対応）

### 【病態治療論Ⅳ 皮膚科 課題】

■3月11日分の講義として

①蕁麻疹、②熱傷について、1枚分のレポートを作成してください。

■3月12日分の講義として 以下の設問をレポートにまとめてください。

1. 皮膚がんについて、上皮系がんには何があるか4つの名称を記載し、それらの腫瘍は一般にはどのような治療が必要で行われるのかを記載しなさい。
2. 皮膚がんの一つの悪性黒色腫は、臨床的・病理組織学的所見から4つの型に分類されています。その名称を記載しなさい。教科書に記載の治療法は画期的な新しい治療薬の登場により、現在は、ほぼ行われなくなっています。新しい治療薬の名称を2つ調べて記載しなさい。
3. ウイルス感染症で、重症化することがあるものに帯状疱疹があります。帯状疱疹は、がん患者や免疫抑制治療を受けている患者等では、重症化リスクがあり、入院治療を行うことがあります。また、顔

面発症等で、視力低下、難聴などのリスクのある患者にも入院治療が対象になります。初感染の際の病名を記載しなさい。帯状疱疹の特徴と必要な初期治療、および症状が残った際の症状及びその治療について記載しなさい。

4. 皮膚科でも患者が外来受診する頻度は低いですが、主に術前検査としての必須項目に梅毒検査があります。梅毒の症状について、第1期、第2期、第3期についてそれぞれ簡潔に記載しなさい。
5. 寄生虫感染症で、疥癬は院内感染の原因にもなりうる感染症です。原因虫の名称と、特徴的な皮膚症状を記載しなさい。ただし、通常の湿疹病変と見分けがつきにくいこともあります。
6. 皮膚病変を呈する膠原病を3つ挙げて、それぞれの症状を簡潔に記載しなさい。
7. 褥瘡は、主に高齢者で寝たきりであったり、意識不明で長時間倒れているなどの状況下で局所の皮膚に加わる圧によって生じる創傷で、予防とケアは大変重要です。褥瘡の好発部位について記載しなさい。厚労省で指定している、褥瘡の危険因子の評価項目と褥瘡の評価方法の名称を記載しなさい。

### 【病態治療論Ⅳ アレルギー・膠原病 課題】

2020年3月9日 病態治療論Ⅳ（アレルギー・膠原病）の講義分として下記の課題についてまとめてください。

1. アナフィラキシーショックは、1型アレルギーによる即時型アレルギーであり、迅速な、治療を行わなければ死亡することもある。重篤な場合はノルアドレナリンによる迅速な治療や、副腎皮質ステロイド剤による治療を要することが多い。この、アナフィラキシーショック患者によく見られる症状を挙げよ。
2. 全身性エリテマトーデスでよく見られる症状、特徴的な症状、検査所見を挙げよ。
3. 全身性エリテマトーデスの療養での注意点およびその理由。特に、全身性エリテマトーデスは妊娠可能年齢の女性に起こること多い疾患であり、SLE患者の妊娠の対する注意点をまとめよ。
4. 関節リウマチは、原因不明の、対称性、多発性の関節炎を起こす疾患であるが、関節以外にも病変を起こす（関節外病変）。関節リウマチの代表的な関節外病変を挙げよ。
5. 自己免疫疾患によく使われる、副腎皮質ステロイド剤の副作用と、投与時によく行われる対策を挙げよ。

【老年看護概論 課題】

「高齢者のリスクマネジメント」

1. 新型コロナウイルス感染症が流行していることによる高齢者の生活場面での影響とは何か。
2. 高齢者の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを下げるために、看護者としてどのような行動をとるか。

この2点を具体的な例や行動を挙げ、ページ数2枚分で説明して下さい。

【精神看護概論Ⅰ 課題】

■講義4回目 以下の内容をレポート1枚にまとめて下さい。

- ①精神障害を捉える医学モデルとバイオ・サイコ・ソーシャルモデルの概要
- ②代表的な神経伝達物質とその働きについて

■講義5回目 以下の内容をレポート1枚にまとめて下さい。

- ①法律における精神障害者と障害者の定義
- ②リカバリー、レジリエンス、ストレングスそれぞれの考え方  
※精神看護学①第2章 P51 ゼミナールより

■講義6回目 以下の内容をレポート2枚にまとめて下さい。

- ①精神保健福祉法の概要について
- ②入院形態について
- ③通信・面会・隔離・身体拘束についてどのような基準が定められているか  
※精神看護学①第7章 P345 ゼミナール、  
精神看護学②第10章 P187 ゼミナールより

■講義7回目 以下の内容をレポート2枚にまとめて下さい。

- ①精神障害を抱えた人が地域での生活を支えるための社会資源・サービスについて整理する（相談窓口、医療に係わるサービス他）
- ②障害者総合支援法の概要をまとめる。サービスの目的・内容を整理する。  
（就労移行支援、就労継続支援、グループホームは必須）  
※精神看護学②第13章 P341 ゼミナールより

## 【母性看護概論 課題】

11回分

12回分

母性看護学概論 教科書 316ページ

ゼミナール(復習と課題)

①②③④⑥⑦⑧を指定の様式にまとめる。図が入ってもよい。

全部で3枚以上になるように学習する。

教科書の内容だけでなく、自分で調べたことも追加して良い。

13回分

14回分

母性看護学概論の講義をとおして関心のあるテーマに対してレポートを作成する。

最後にこのテーマの問題点や自分の考えを述べる構成にする。

所定の様式で2枚以上とするが、図やイラストなどを含めても良い。

(オリジナリティ歓迎します)

### テーマ例

- ・ 性的マイノリティー
- ・ 女性と嗜好品(タバコ、酒)
- ・ 性感染症と予防行動
- ・ 望む妊娠と望まない妊娠
- ・ 世界の性教育
- ・ 性暴力
- ・ 児童虐待
- ・ 女性と癒し(補完、代替医療)
- ・ 私の母性、父性を語ります
- ・ 女性とファッション(健康問題と関連させて)
- ・ 男性更年期 などなど・・・

計画的に、時間を決めて、集中して行いましょう。

